

受検番号		氏名	
------	--	----	--

中学校音楽解答用紙(解答例)

その2

[5]	(1)	(ア) 狂言	(イ) 観阿弥	(ウ) 世阿弥
		(エ) 地謡方		
	(2)	シテ方	ワキ方	狂言方
	(3)	笛	小鼓	大鼓

[6]	(1) b	(2) e	(3) c
-----	-------	-------	-------

[7]	(1)	曲名	惑星	作曲者名	ホルスト		
	(2)	①	ゆっくりと 堂々と	③	2声に分かれていたパートを一緒に		
	(3)	新たな拍子の4分音符は、従来の2分音符のテンポに等しい。					
	(4)	pizzicato					
	(5)	a	クラリネット	b	バスクラリネット	e	ビオラ
	(6)				(7)		

- [8]
- ・言葉のもつ自然なリズム、抑揚やアクセントによる音の高低を意識させるため、繰り返し音読をさせる。

 - ・理論や形式にこだわることなく、リズム模倣や旋律模倣を発展させた1～2小節程度の創作からおこなう。

 - ・気に入った旋律を図形譜や五線譜など、生徒の実態に応じた方法で記録させる。

 - ・少人数のグループを編成し、グループ内で発表し意見を交換したり、実際にグループで歌ってみるなど試行錯誤する時間を設ける。